

あゆのこ保育園の活動計画

社会福祉法人湘北福祉会

◆基本方針

- | | |
|-----|---|
| (1) | 保育の質の向上のため、振り返りを行いながら特徴ある実践を充実させる。 |
| (2) | 保護者の信頼と安心を得るため、保育内容の理解を促す情報の発信について更なる工夫を行う。 |
| (3) | 地域の子育て支援の充実に向けて、「ほっと れもんてい」の活動を更に充実させる。 |
| (4) | 湘北短期大学保育学科と密接な連携を保ち、互恵的な協力関係を維持発展させる。 |

◆重点的に取り組む事業について

(1) 保育の質の向上(子どもの最善の利益の保障のために)

- ・ 当園の保育アドバイザーである秋田喜代美先生に、引き続き職員研修として年3回のご指導を受けます。継続している研修テーマ「育ちをつなげる環境」を軸に、昨年度あらたなキーワードとして「その子らしさ」という視点が加わりました。地域とのつながりという視点も引き続き大切にしながら、子ども一人一人の育ちをより丁寧に捉えられるよう工夫します。
- ・ 「あゆのこ保育園の保育」の内容をより一層深めるために、引き続き0歳児から5歳児までの育ちのつながりを組織全体で意識できる体制を目指します。

(2) 保護者支援

- ・ 保護者の方に「あゆのこ保育園の保育」をよりご理解いただき、共有していただくために、引き続き保育に関する掲示等を行います。また、保護者懇談会では「子どもの今の育ち」に加えて「これからの育ち」についてもより丁寧にお伝えし、“育ちの見通し”が持ちやすくなるよう内容を工夫します。また、保護者同士が「子育ての悩みや情報を共有する」など、交流を通じた“学びの場”になることを目指します。
- ・ 個別面談では、「いっしょにいっぽ」の姿勢を大切に、より丁寧な保護者支援につながるよう、引き続き実践的な研修を行い、主に中堅保育士の相談援助技術を磨きます。また、全体の保育士に対しても、保護者支援のあり方や具体的な関わりなど研修を通して学びます。

(3) 安全管理

- ・ 研修等を通して、子どもの命に関わる重大事故の予防に対する意識を継続していきます。また、避難訓練等では、職員一人一人が当事者として実践的な場面で行動するなど引き続き内容を工夫します。

(4) 食育の推進

- ・ 外部業者の専門性を活かし、保育と連携した質の高い食育を継続します。

(5) 地域の子育て支援

- ・ 保健師や保育士の専門性を活かした子育て相談を一層強化し、育児困難感のある方が安心して相談できる場所になることを目指します。
- ・ 一時預かり事業との連携や、民生委員さん等、地域との連携を強めます。